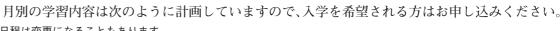
## 講座』で楽しく学習しませんか?

町教育委員会では、町内にお住まいの60歳以上の方々を対 象に、心身の健康と生きがいを求め、明るい家庭・社会参加と 豊かな地域づくりに役立つことを目的として「生きがい講

学習内容は、野外活動・体力づくり・体験学習などを取り入





□申込期日/3月31日出

□申し込み・問い合わせ先/弟子屈町公民館☎482-2340

## 美留和一般廃棄物処理場で は、有害項目の水質検査(第2 回目)を実施したので、その結果 をお知らせします。 検査結果は法定基準値以内 であり、異常はありませんで

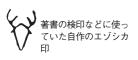
地下水の水質検査結果





更科源藏(さらしなげんぞう) ●1904(明治37)年、弟子屈 町熊牛原野(南弟子屈)に生 まれ、1985(昭和60)年に81 歳で逝去。東京麻布獣医学 校を中退した後、尾崎喜八、 高村光太郎に師事し、詩作 を中心に郷土史、アイヌ文 化研究など主に文学活動

▶弟子屈町で所蔵している さまざまな資料を紹介す





1954(昭和29)年7月 道立図書館の郷土室で

## 浪人長屋の住人たち

館長に、 捨てるものだから、 とかいって、ガム粕のように吐ころは予算がなくなったとか、 しょう」と館長。「…お役所というに言います。「それじゃ嘱託にし 達が整理してあげます する部屋を 北海道関係の資料がありま 図書館の書庫に、荒縄で縛ら 郷土史研究会」の連絡場所をお 更科たちは「…北海道資料を整理 交流のあっ をかぶって投げ込まれて その後結成される「北海 たときのことです た北海道立図 つ つくりなさ した。 道立 願 ほ

に「無給嘱託を命ずる」という正式な 」と更科。こんなやり 950(昭和25)年3月末 無給嘱託なら よ…」と館長 取り 吐き . うと か

直後の混乱で仕事らし 海道郷土研究会」のことです 49(昭和24)年10月に結成した「北 自称文化人らです 通称「浪人長屋」のことは何度か 者たちで、 北海道内在

は少なかったと更科は言 は原稿料を払うとい 原稿執筆は忙しく、 止されていたアイヌ文化の調査を 文献資料の調査や、 原稿料を払うということを知らかる仕事でしたが、役所の方で稿執筆は忙しく、手間と費用の のか予算がなかったの プを組んで現地調査を行 · ました。 市町村史の執筆や戦後中 く、手間と費用の。市町村史などの 6した。これが北の資料を整理す 3 4 、ます。 か、収 人でグ

に続く北海道の歴史やアイヌ文化化研究の1ページが記され、その後ちの仕事によって、北海道の古代文 互いに補完して作業をしていまし担当する分野に知識不足があれば た。このときの 「浪人長屋」の住人た

れ、毎月1回、弟子屈学級・川湯学級でそれぞれ実施します。

3		2		1	
21	13	22	20	16	
弟子屈	川湯	川湯	弟子屈	弟子屈	
明日への生きが の生きが		健康体操(ふまね)	文化活動(リースケ	新年の喜びを語り	

平成24年度



問い合わせ先

役場町民課衛生係 ☎482-2934(課直通)

左から知里真志保(当時北海道大学 業する浪人長屋の住人たちのうち、 道立図書館の一室で作 いるのです。

研究の基礎にもなって